

さいわい ニュースレター

第3号

新春特別号&読書会カフェ

2018年が**ワンダフル**な
一年になりますように☆シ



新春おめでとうクイズ

A:この方はどなたでしょう。

- 1: 昭和の内村鑑三
- 2: 21世紀の新渡戸稲造
- 3: 平成の西郷隆盛

B:この場所はどこでしょう。

- 1: あしかがフラワーパーク
- 2: 東武動物公園
- 3: 西武園ゆうえんち

正解の方には、プレゼントを差し上げます。どうぞ、裏面の応募方法をご覧ください。そして、どしどしご応募下さい。

締め切りは2/28消印有効

正解は第4号にてお知らせします♪

樋野興夫先生の言葉の処方箋

「死について考えることは、人生を見つめ直すきっかけになる。」
 人生の役割についてお話をすると、ときどきこう尋ねられる方がいます。
 「先生ご自身の人生における役割は何でしょう。よかったら教えてください」
 一言で答えられたらよいのですが、そう簡単ではありません。
 たくさんの死に向き合ってきた私ですが、いまだ、日々、自分の役割を求め続けています。生きながら、歩きながら、探し続ける。
 それが人生というものではないでしょうか。
 マザー・テレサは語っています。

「私は、主のみこころを記すための短い鉛筆です」

彼女の言葉を借りるならば、所詮、人生とは「ちびた鉛筆」です。
 田舎町で育った少年の頃、物を大切にす美德として「ちびた鉛筆」を我慢強く、丁寧に使い、宿題を完成させたものです。
 問題は「鉛筆」の長さではなく、鉛筆を使って何を描くか。それが私たち一人ひとりに与えられた役割や使命ではないでしょうか。

生きている限り、人生には使命がある。

問題は寿命の長さではなく、何をしたか。

『明日この世を去るとしても、今日の花に水をあげなさい』

(幻冬舎：2時間で終わった命にも役割がある より抜粋)

樋野興夫著：順天堂大学医学部教授 がん哲学外来理事長



第1回読書会カフェ開催 2017年11月25日(土)

ほかほか小春日和の午後、第1回さいわい読書会カフェが開催されました。お集まり下さった方は、スタッフを含めて13名、筑西市内の方や茨城県内の古河や石岡・桜川・(奥茨城村)からもご参加下さいました。初めての開催で、予定通りにできるかしらとの心配もありましたけど、お一人おひとりの存在が大変貴重でありがたいひとときとなりました。

まず、樋野興夫先生の「明日この世を去るとしても、今日の花に水を上げなさい」の1章の初めから、みなさんと一緒に朗読し、「自分自身に与えられた役割や使命がある」など、各々、ことばの処方箋を受け取りました。

その後、3グループに分かれて分かち合い、カフェタイムをもちました。ご自身の体験談や体調のこと、ご家族のことや職場のことなど、一期一会の対話のひとときに笑いあり涙あり、あっという間に時間が過ぎていきました。空っぽの器に、お一人おひとりが小さな愛と勇気を持ち寄って、ほのほのほっこりタイムとなれましたらさいわいに思っています。

まだまだ、生まれたてほやほやのひよっこカフェ(^_^)

みなさんのご参加をお待ちしています。

さいわいカフェ代表 海老澤規子

1125:いいにこ♪

2017年11月25日にスタートしましたがん哲学外来さいわいカフェ(^_^)v 11月25日がバースデーになりました。なんと！にこにこ「いい笑顔の日」勝手にそう名付けました(^_^;) おめでとう\(*_*)/ 栞斗先生の100円ケーキも好評でした。「笑いは人を癒す薬」「笑いは伝染する」(朝ドラ:「わろてんか」より) これからも、笑顔いっぱい、地道に継続していけますように、応援いただけるとうれしいです。



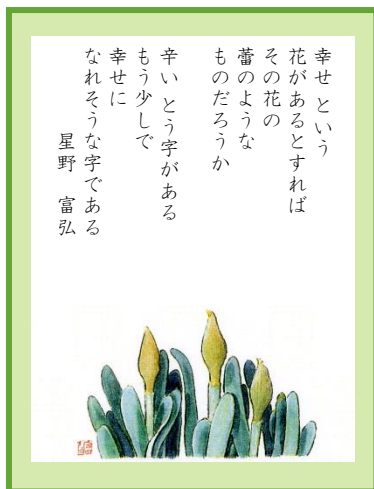
20180127さいわい読書会カフェ:本日の予定

ようこそ!「さいわいカフェ」へ、心から歓迎いたします。

- 14:00 はじめの挨拶
歌:きみは愛されるため生まれた
お約束事の説明
- 14:15 「明日この世を去るとしても今日の花に水をあげなさい」
の第1章の一部をみなさんと一緒に朗読します。
自己紹介、本から受け取った言葉や感想の分かち合い
- 14:45 グループで会談
日頃感じていること、参加の動機など、お気軽に・・・♪
(もちろん、無理に話さなくても大丈夫です。)
- 15:30 総括:感想など
- 15:50 歌:365日の紙飛行機
おわりの挨拶

安心・安全な場にするためのお約束

- ・自分の考えや価値観を相手に押し付けません。
- ・相手の意見や考えを否定したり、非難したり、傷つける発言はしません。
- ・全員が話せるように、一人で長く話しません。
- ・個人的な話の内容は外で話しません。
- ・特定の宗教や思想は押し付けず、強引な販売や勧誘はしません。
- ・カフェ以外での参加者の交流は自己責任でします。



テキストの貸出・購入

読書会カフェで使用しているテキスト「明日この世を去るとしても、今日の花に水をあげなさい」は貸出や購入することができます。スタッフまで声をかけて下さい。



お茶のお供

本日は、筑西市下平塚にありますパン工房しらとりさんの「チョコラスク」をご用意しました。ココロかわいい一ロサイズピンク、白、茶色の3色やめられないとまらない…♪そんな声も聞こえてきそう



バレンタインデーにもおすすめかもネ(*^~^)

★☆☆ 前面の「新春おめでとうクイズ」の応募方法 ☆☆☆

クイズA,Bの答えと連絡先(〒住所)をご記入下さり、Mail. 葉書.メモにて2/28(消印有効)までに、ご応募ください。応募先は、一番下を見て下さいね。正解者全員にプレゼント(粗品)をお贈りいたします。感想や質問(突っ込み)、おすすめのことなどもご記入いただけると、とてもうれしいです(^.^)

出会い 助け合い ゆずり合い
愛情いっぱい 会い 合い 愛 Kana

2018 Happy New Year

みなさん、年頭にどんな目標を、立てたでしょうか？
わたしは、「5年」を意識して、



- ★行っていないところへ行ってみよう。
 - ★やってみたいことをやってみよう。と思っています(*^~^*)
- 小さな一歩、小さなチャレンジをお分かちできたらと思います。
おすすめのことがありましたら、教えてくださいね<m(_)_m>

今後のさいわい読書会カフェのご案内

テキストに樋野興夫先生の著書「明日この世を去るとしても、今日の花に水をあげなさい」を朗読し、お茶をいただきながら、お互いに思いや体験を分かち合い「解決できなくても、解消はできる」場を目指しています。

今後の日程 第3回 2018年 3月24日(土)
第4回 2018年 5月26日(土)
13:30~受付 14:00~16:00開催予定
詳細は、読書会チラシやHPをご覧になりお申込みください。
託児も可能ですので、ご希望の方は事前にお知らせください。

ボランティアスタッフの声

さいわいカフェを、一緒に作りたいとボランティアスタッフに名乗り出て下さった方に動機をお訊ねしてみました。
・50歳になるので、何か人のためになることをしたいと思っていたの、出来ることから、少しずつ(^.^)
・自分たちでも、がん哲学カフェを始めたいと思っているので、見習いスタッフとして勉強させてもらいたい(*^~^)
などなど様々、感謝感激!
引き続き、ボランティアスタッフさんを募集しています。
海老澤まで、気軽にお声をかけてください。お待ちしております。



編集後記

ここに「さいわいニュースレター第3号」を発行できましたことを心から感謝いたします。新春おめでとうクイズの画像は、目白カフェの森さんが作成して下さいました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

平成30年がスタートしました(^.^) 30年前、みなさんはどんな日々を過ごされていたでしょうか？わたしは茨城から東京に出て都会暮らし。失敗や挫折を繰り返し、自分探し中に、御茶ノ水CLCで出会った1冊の本によって、人生が大きく変えられました。あれから30年(*^~^*)そして、これから30年はどんな時代となっていくのでしょうか。30年とは、欲張りかしら…「いい人生は最期の5年で決まる」「最後」ではなくて「最期」。最期の意味は「死に際」と辞書にありましたが、「最も大切な・大事な時期(シーズン)」一歩一歩、一日一日を大切に過ごしていけたらと思っています。

昨年、樋野先生を通して受け取った菅野晴夫先生の言葉に、「50代になったら、人の面倒を見よ!」があります。「面倒を見る」か「面倒を掛ける」か微妙なところですが、少しでも自分のためではなく、人のためにお役にたてたらいいなあと思っています。応援、ご指導よろしく願いいたします。もうそこまで春、探梅にでかけましょうか・・・♪
さいわいニュースレター 編集長 えびさわのりこ

★ GOOD NEWS ★ 近日オープン予定

がん哲学外来 古河そうわカフェin 茨城 NEW!
〒306-0205 茨城県古河市関戸1759-16
日本同盟基督教団 総和キリスト教会
代表・担当者 前山 正夫
TEL/FAX:0280-98-1948
E-mail:CQX01121@nifty.com

